

「医薬品供給状況にかかる調査（2023年6月）」について

2023年7月

日本製薬団体連合会

安定確保委員会

はじめに

- 供給不安解消の一助とするため、**2022年5月より、日薬連として、医薬品の銘柄別の供給状況調査を3か月に1回のペースで実施し公表**してまいりました。しかし、依然として多くの医薬品に供給不安が生じ、医療機関・薬局において必要な医薬品の入手が困難な状況が継続しています。
- この状況を改善すべく当局と連携し、**4月から調査頻度を3か月に1回から毎月調査へ変更**しています。
- また、これまでの調査を踏まえ、**4月から調査項目を見直すとともに必要項目を追加**しています。
- これにより、医療機関・薬局・卸売販売業者の皆様には、各医薬品の供給状況を、従来より確認いただき易くなっております。また製造販売業者の皆様におかれましては、他社品の影響によって限定出荷に陥った際に通常出荷への移行判断のための情報として、活用し易くなっております。

調査概要（2023年6月調査）

○調査期間／公表

2023年6月28日（水）～7月7日（金）／ 7月18日（火）

○調査対象

2023年6月末時点で薬価収載されている全ての医薬品が対象

○調査内容

製造販売業者の対応状況

製造販売業者の出荷量

限定出荷の解除見込み／出荷停止の解消見込み

限定出荷／出荷停止の理由 など

製造販売企業の供給情報に関するHPのURL

○公表方法

日薬連ホームページ（<http://www.fpmaj.gr.jp/>）上に一覧で掲載（excel）

※各品目の最新の供給状況につきましては、当該企業のホームページ等でご確認下さい。

追加・変更項目（1/2）

赤字部分の項目を追加・変更

○製造販売業者の「対応状況」

- | | |
|-----------------|------------------------------------|
| ①. 通常出荷 | : 全ての受注に対応できている、又は十分な在庫量が確保できている状況 |
| ②. 限定出荷（自社の事情） | : 自社の事情により、全ての受注に対応できない状況 |
| ③. 限定出荷（他社品の影響） | : 他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況 |
| ④. 限定出荷（その他） | : その他の理由にて、全ての受注に対応できない状況 |
| ⑤. 供給停止 | : 供給を停止している状況 |

○製造販売業者の「出荷量」

- | | |
|--------------------------|---|
| A ^{プラス} . 出荷量増加 | : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の 概ね110%以上の出荷状況 |
| A. 出荷量通常 | : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の 概ね90%以上110%未満の出荷状況 |
| B. 出荷量減少 | : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の 概ね90%未満の出荷状況 |
| C. 出荷停止 | : 市場に出荷していない状況 |
| D. 販売中止 | : 「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況 |

○前回調査からの対応状況に変更あり

変更がある場合は「○」

○限定出荷の解除見込み／出荷停止の解消見込み

- ア. あり
- イ. なし
- ウ. 未定
- エ. -

追加・変更項目（2/2）

赤字部分の項目を追加・変更

○限定出荷の解除見込み時期／出荷停止の解消見込み時期／販売中止品目の在庫消尽時期

具体的な時期を明記（例：2023年9月）

○限定出荷／出荷停止の理由

1. 需要増
2. 原材料調達トラブル
3. 製造トラブル（製造委託を含む）
4. 品質トラブル（製造委託を含む）
5. 行政処分（製造委託を含む）
6. 薬価削除
7. ー
8. その他

○情報更新日

具体的な時期を明記（例：2023年9月30日）

○当月掲載情報確認済み

確認した場合は「○」

○備考（非公開）

自由記載

掲載情報 (excel一覧)

薬剤区分	成分	規格	Yコード (非表示)	製造販売承認企業	製品名	製造販売業者の出荷量の状況 製造販売業者の対応状況			限定出荷の解除見込み時期 出荷停止の解除見込み時期			限定出荷の理由 出荷停止の理由		当月掲載 情報確認 済み
						出荷量状況	出荷量増加	出荷量減少	出荷停止	出荷停止	出荷停止	出荷停止	出荷停止	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002C1089	鶴原	カルボシステイン細粒50%「ツルハラ」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）	〇	ウ、未定	1、需要増	2023年5月17日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1174	杏林	ムコダイン錠250mg	長期収載品	A、プラス、出荷量増加	③限定出荷（他社品の影響）	〇	ウ、未定	1、需要増	2023年5月10日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1280	沢井	カルボシステイン錠250mg「サワイ」	後発品	B、出荷量減少	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月12日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1298	東和薬品	カルボシステイン錠250mg「トーワ」	後発品	A、プラス、出荷量増加	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増			
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1301	武田テバファーマ	カルボシステイン錠250mg「テバ」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1328	日本ジェネリック	カルボシステイン錠250mg「JG」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月8日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1336	辰巳	カルボシステイン錠250mg「TCK」	後発品	A、プラス、出荷量増加	②限定出荷（自社の事情）	〇	ウ、未定	8、製造トラブル（製造委託を含む）	2023年5月12日		
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1344	鶴原	カルボシステイン錠250mg「ツルハラ」	後発品	A、出荷量通常	①通常出荷				2023年5月17日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	250mg1錠	2233002F1352	日医工岐阜	カルボシステイン錠250mg「NIG」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2022	杏林	ムコダイン錠500mg	長期収載品	A、プラス、出荷量増加	③限定出荷（他社品の影響）	〇	ウ、未定	1、需要増	2023年5月10日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2103	沢井	カルボシステイン錠500mg	後発品	A、プラス、出荷量増加	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月12日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2111	東和薬品	カルボシステイン錠500mg「トーワ」	後発品	A、プラス、出荷量増加	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増			
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2120	武田テバファーマ	カルボシステイン錠500mg「テバ」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2146	辰巳	カルボシステイン錠500mg「TCK」	後発品	B、出荷量減少	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月8日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2154	鶴原	カルボシステイン錠500mg「ツルハラ」	後発品	A、出荷量通常	②限定出荷（自社の事情）	〇	ウ、未定	8、製造トラブル（製造委託を含む）	2023年5月12日		
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2162	日医工岐阜	カルボシステイン錠500mg「NIG」	後発品	C、出荷停止	⑤供給停止	イ、なし		2、原材料調達トラブル	2023年5月17日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	500mg1錠	2233002F2170	杏林	カルボシステイン錠500mg「NIG」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%シロップ	2233002Q1108	高田	ムコダインシロップ5%	長期収載品	A、プラス、出荷量増加	①通常出荷		エ、-	7、-	2023年5月10日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%シロップ	2233002Q1108	高田	カルボシステインシロップ5%「タカタ」	後発品	A、プラス、出荷量増加	②限定出荷（自社の事情）	〇	ア、あり	1、需要増	2023年5月9日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%シロップ	2233002Q1116	大興	カルボシステインシロップ5%「JG」	後発品	A、出荷量通常	①通常出荷		エ、-	7、-			
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%1mL	2233002Q1124	東和薬品	カルボシステインシロップ5%小児用5%「トーワ」	後発品	B、出荷量減少	①通常出荷		エ、-	7、-			
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%1mL	2233002Q1132	武田テバファーマ	カルボシステインシロップ5%小児用5%「テバ」	後発品	A、プラス、出荷量増加	①通常出荷		エ、-	7、-	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%1mL	2233002Q1140	鶴原	カルボシステインシロップ5%「ツルハラ」	後発品	A、出荷量通常	①通常出荷				2023年5月17日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	5%1mL	2233002Q1159	日医工岐阜	カルボシステインシロップ5%小児用5%「NIG」	後発品	A、プラス、出荷量増加	①通常出荷		エ、-	7、-	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002R2029	杏林	ムコダインDS50%	長期収載品	A、プラス、出荷量増加	①通常出荷		エ、-	7、-	2023年5月10日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002R2037	高田	カルボシステインDS50%「タカタ」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）	〇	ア、あり	8、その他	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002R2045	鶴原	カルボシステインDS50%「ツルハラ」	後発品	A、出荷量通常	①通常出荷				2023年5月17日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002R2053	武田テバファーマ	カルボシステインドライシロップ50%「テバ」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月11日	〇	
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002R2061	東和薬品	カルボシステインDS50%「トーワ」	後発品	A、プラス、出荷量増加	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増			
内用薬	Ｌ-カルボシステイン	50%1g	2233002R2070	日医工岐阜	カルボシステインドライシロップ50%「NIG」	後発品	A、出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）		ウ、未定	1、需要増	2023年5月11日	〇	

事例見本

供給実態の概要（2023年6月調査）

- 「限定出荷」と「供給停止」の品目は全体の**22.3%**であり、後発品は32.5%と先月に比べ大きな変化はない。
- 一方、製造販売業者の出荷量は、「A.出荷量通常」以上が**83.6%**である。
- 安定確保医薬品の通常出荷の割合は**75.9%**。特にカテゴリーAでは**66.2%（180/272）**となっており、**全体の77.7%に比べやや低い**。

製造販売業者の対応状況

製造販売業者の 対応状況	合計		先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品		基礎的医薬品		安定確保医薬品				
	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C
①通常出荷	13,549	77.7%	2,367	93.7%	1,252	88.1%	6,049	67.5%	3,881	85.8%	1,526	90.8%	3,925	75.9%	180	91	3,654
通常出荷以外	3,882	22.3%	160	6.3%	169	11.9%	2,913	32.5%	640	14.2%	155	9.2%	1,245	24.1%	92	19	1,134
限定出荷	2,440	14.0%	94	3.7%	138	9.7%	1,892	21.1%	316	7.0%	94	5.6%	860	16.6%	72	12	776
②自社の事情	730	4.2%	49	1.9%	25	1.8%	546	6.1%	110	2.4%	32	1.9%	244	4.7%	18	5	221
③他社品の影響	1,544	8.9%	39	1.5%	104	7.3%	1,265	14.1%	136	3.0%	53	3.2%	576	11.1%	54	7	515
④その他	166	1.0%	6	0.2%	9	0.6%	81	0.9%	70	1.5%	9	0.5%	40	0.8%	0	0	40
⑤供給停止	1,442	8.3%	66	2.6%	31	2.2%	1,021	11.4%	324	7.2%	61	3.6%	385	7.4%	20	7	358
未回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0
総計	17,431	100%	2,527	100%	1,421	100%	8,962	100%	4,521	100%	1,681	100%	5,170	100%	272	110	4,788

製造販売業者の出荷量の状況

製造販売業者の 出荷量の状況	合計										基礎的医薬品		安定確保医薬品				
			先発品		長期収載品		後発品		その他の医薬品								
	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	品目数	構成比	A	B	C
A.プラス.出荷量増加	3,370	19.3%	196	7.8%	181	12.7%	2,513	28.0%	480	10.6%	192	11.4%	1,190	23.0%	75	22	1,093
A.出荷量通常	11,209	64.3%	2,168	85.8%	1,125	79.2%	4,513	50.4%	3,403	75.3%	1,315	78.2%	3,219	62.3%	163	74	2,982
B.出荷量減少	1,129	6.5%	78	3.1%	77	5.4%	757	8.4%	217	4.8%	101	6.0%	327	6.3%	14	7	306
C.出荷停止	736	4.2%	38	1.5%	18	1.3%	443	4.9%	237	5.2%	47	2.8%	186	3.6%	9	3	174
D.販売中止	987	5.7%	47	1.9%	20	1.4%	736	8.2%	184	4.1%	26	1.5%	248	4.8%	11	4	233
総計	17,431	100%	2,527	100%	1,421	100%	8,962	100%	4,521	100%	1,681	100%	5,170	100%	272	110	4,788

※その他医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

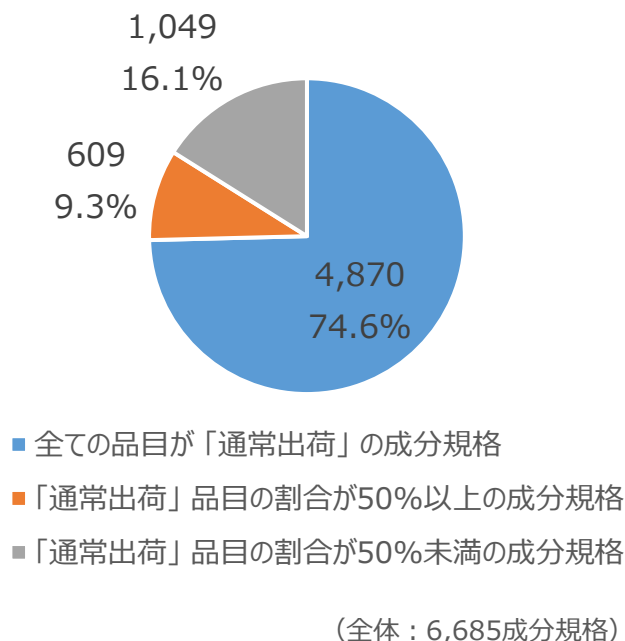
※基礎的医薬品：医療上の必要性から薬価上の措置（薬価の下支え）が行われている医薬品

※安定確保医薬品：医療上必要不可欠であって、汎用され、安定確保について特に配慮が必要な医薬品

成分規格で見た供給状況（2023年6月調査）

- 全成分規格**6,685**の中、同一成分内において全ての品目が「通常出荷」の成分規格数は **4,870（74.6%）**
 - 供給不安の成分規格において、「通常出荷」品目数の割合が過半を占める成分規格※は609（9.3%）**
- これらの成分規格中には当該成分規格の「限定出荷」品目の限定出荷を解除することで成分規格全体として通常出荷となる可能性がある成分規格がある。

6月調査



※「通常出荷」品目数の割合が過半を占める成分規格のイメージ

成分	規格	製品	製品区分	出荷量の状況	製造販売業者の対応状況
●●	5 mg錠	A	長期収載品	A.出荷量通常	①通常出荷
		B	後発品	A.出荷量通常	①通常出荷
		C	後発品	A.出荷量通常	①通常出荷
		D	後発品	A.出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）
		E	後発品	A.出荷量通常	③限定出荷（他社品の影響）

「通常出荷」が過半以上



「限定出荷」となっている品目（D、E）の限定出荷を解除することで成分規格全体として「通常出荷」となる可能性あり

製造販売企業の皆様へのお願い

現在、製造販売企業様におかれましては安定確保にご尽力いただいている中ではありますが、依然として多くの医薬品で供給不安が続いています。各社におかれましては、現在の供給不安が解消するよう、引き続き、増産対応、限定出荷の解除、供給状況に関する最新情報の提供に努めていただきますよう改めてお願い致します。

先月より、製造販売企業の皆様向けに当該成分規格の「限定出荷」品目の限定出荷を解除することで成分規格全体として通常出荷となる可能性のある成分規格（※）につきまして公表させていただいております。引き続きリストのご確認、限定出荷解除のご検討をお願い致します。
※成分規格全体として通常出荷となる可能性のある成分規格リスト（2023年6月）（excel）

令和4年1月25日付厚生労働省医政局経済課長通知（医政経発0125第1号「医療用医薬品の供給不足に係る対応について」の別添1に係る医薬品の供給状況の調査について（調査協力依頼））において、製造販売する医薬品を安定的に供給することは一義的には製造販売企業の責務であることから、該当する成分規格を製造販売する製造販売企業は該当品目の供給の状況について自社のウェブサイト等において公表し、その旨を日薬連に報告するよう要請されております。また日薬連はそれらの情報をとりまとめ公表するよう要請されておりますので、ご協力をお願い致します。

<本調査に関する問い合わせ>

日本製薬団体連合会 担当：沼澤

TEL：03-3527-3154（受付時間 10:00～17:00、土日・祝日を除く）

E-Mail：survey220603@fpmaj.gr.jp